

科目名	解剖生理学演習神経系 I			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15 回	時間数	30 時間	1 単位	必修・選択	必修	配当学年 時期	1年 前期
【授業の目的・ねらい】 神経系（中枢神経系・末梢神経系）・感覚器系の構造と機能について、正常な状態を理解し、疾患の理解に必要な基礎知識を身につける。								
【実務者経験】								
【授業全体の内容の概要】 神経系（中枢神経系・末梢神経系）・感覚器系の構造と機能について説明する。 イメージがしやすいように画像等を多く用いる。								
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 神経系・感覚器系の構造と機能について具体的に理解し、説明ができる。								
回数	講義内容						準備物(教材)	
1	オリエンテーション、神経系概論						PC, プロジェクター 配布資料	
2	神経細胞と興奮の伝導						PC, プロジェクター 配布資料	
3	興奮の伝達						PC, プロジェクター 配布資料	
4	中枢神経の保護機能と神経系の発生						PC, プロジェクター 配布資料	
5	中枢神経（大脳皮質）						PC, プロジェクター 配布資料	
6	中枢神経（大脳髄質）						PC, プロジェクター 配布資料	
7	中枢神経（大脳辺縁系・間脳）						PC, プロジェクター 配布資料	
8	中枢神経（脳幹）						PC, プロジェクター 配布資料	
9	中枢神経（小脳）						PC, プロジェクター 配布資料	
10	中枢神経（脊髄）						PC, プロジェクター 配布資料	
11	末梢神経（脳神経）						PC, プロジェクター 配布資料	
12	末梢神経（脊髄神経）総論						PC, プロジェクター 配布資料	
13	末梢神経（脊髄神経）各論						PC, プロジェクター 配布資料	
14	末梢神経（自律神経）						PC, プロジェクター 配布資料	
15	まとめ						配布資料	
定期筆記試験								
【使用教科書・教材・参考書】 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 解剖学 医学書院 第5版 標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 生理学 医学書院 第5版 プロメテウスコアアトラス 医学書院 第3版								
【準備学習・時間外学習】 ノート作りを課題とし、小テストを毎回実施する。 復習を必ず行い小テスト対策を実施すること。								
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は課題10点、小テスト45点、定期試験45点の合計100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。								